



富永 悦子



動画配信中

小中学校のトイレ洋式化の加速を！

問 校舎のトイレだけでなく、災害時に避難所となる体育館等のトイレについても洋式化を推進すべきと考えるが、現状と今後の計画を聞きたい。

教育次長 台風第19号で指定避難所として開設した小中学校16校のうち、7校の体育館が和式トイレのみであったことから、腰かけて使用できるポータブルトイレを同7校の体育館に男女1カ所ずつ設置する予定である。小中学校は災害時に地域の支援拠点となるため、今後も国の財政支援制度を活用してトイレの洋式化を進めていく。

◆足利市洪水・土砂災害ハザードマップの改訂

問 台風第19号では、ハザードマップで浸水が想定されていない区域でも甚大な被害が発生した。早急に見直しを行い、市民に周知すべきと考えるがどうか。

総務部長 特に被害の大きかった東部地区について、今回の被害状況を反映した暫定版のハザードマップを令和2年の梅雨どきまでに作成し、公民館等に掲示するほか各戸配布を考えている。市内全域版のハザードマップについても、国や県と連携して少しでも早い時期に改訂できるように取り組む。



藤本 秀樹



動画配信中

災害情報を一人ももれることなく周知せよ！

問 台風第19号における市民への災害情報の伝達手段と、その効果を含めた情報提供のあり方について総括を聞きたい。

総務部長 刻々と変わる災害情報を市ホームページやSNS等で発信するほか、消防車両による広報や自治会を通じた周知を試みた。結果としてホームページ等がつながりにくかった反面、自治会を通じた地域コミュニティを活用する情報伝達では一定の効果があつた。今後も複数手段による情報伝達を行うほか、消防防災情報メールへの加入促進や地域コミュニティによる情報伝達の強化などを図っていききたい。

◆教育現場におけるいじめの問題

問 神戸市立小学校での教員間のいじめ問題に大きな衝撃を受けたが、本市の現状とこの問題に対する考えを聞きたい。

教育長 この問題は熱意を持って取り組む教職員や教育への信頼を損ねる許しがたい行為である。本市では各学校で教職員自らの資質向上と風通しのよい雰囲気づくりに努めており、教育委員会も教職員に対し、研修等を通じて子どもや保護者等と信頼関係を築ける社会性の向上に努めている。



金子 裕美



動画配信中

泗水学園の改善に充実した取り組みを！

問 栃木県知事から泗水学園になされた勧告に基づく改善は同園職員のみでは困難なことから、施設運営を担う立場に児童養護の経験が豊富で専門知識を持つ外部人材を配置してはどうか。

健康福祉部長 現在も、同園では社会福祉士等を配置しているが、今後さらに有資格者の採用に努める予定である。経験豊富な外部人材の導入については、施設の活性化につながるかと考えられるため、今後、社会福祉協議会と十分な検討をしていきたい。

◆土砂災害対応

問 台風第19号では、土砂災害の危険性により市内5カ所に避難勧告が出されたが、今後どのように本復旧工事を進めるのか。

都市建設部長 避難勧告が発令された5カ所のうち、助戸大橋町については激甚災害に指定された自治体が活用できる災害関連地域防災がけ崩れ対策事業を実施予定であり、その他の箇所については栃木県に急傾斜地崩壊対策事業や治山事業の実施を要望している。引き続き本復旧工事が早期に完了するように、迅速な対応に努めたい。